

代表が行う 一日エネルギー療法セミナー



ALLアプローチ協会
代表 山口 拓也

ALLアプローチ協会

理念



ALA
ALLアプローチ協会

- セラピスト自身が患者様に全力で向き合えるよう健康、笑顔、治療技術を提供しセラピスト自信が幸せになっていただく。
- 患者様の悩みの解決、夢をサポートできるようにすべての治療テクニックと生活習慣にもアプローチできる本物のセラピストを生ま出していく。
- ALLアプローチ協会に関わって頂いたすべての方を笑顔にしながら人と人のつながりを作る

自己紹介

- 名前
- どこから参加したのか？
- 職業
- 趣味、特技
- なぜ、このセミナーに来たのか？
- 今後の夢、ビジョン

共通点を探す!!



事務連絡

- ・ 12時～13時まで、お昼休憩です
- ・ 16時30分に終了予定ですが、15分～30分延長する可能性があります
- ・ 携帯などOFFによりしくお願い致します
- ・ セミナー資料・音声・動画を第三者に公開する事をお控え下さい
- ・ セミナー終わりの懇親会は、状況見て開催します
- ・ いつでも質問OKなので、セミナー中に疑問があればいつでも質問下さい

本日の目的

- エネルギー療法を1から理解できる
- エネルギーを感じる事ができる
- エネルギーで評価が可能になる
- エネルギー療法のセルフワークを習得できる
- 相手と同調することができる
- エネルギー療法で組織を緩ませることができる

エネルギー療法とは？

(定義)

エネルギー療法は、体の内外に存在するとされるバイオフィールド(生体電場)というエネルギー領域に着目した治療法です。エネルギー療法には、健康と治癒に影響する電磁場と呼ばれる外部のエネルギー源の利用も含まれます。すべてのエネルギー療法は、普遍的な生命力が存在し、体の内側と外側には微弱なエネルギーが存在するという信念に基づいています。

レイキ(霊気)では、施術者が自分の手から患者の体にエネルギーを与えて治癒を促進します。施術者は他者へ治癒エネルギーを直接送り込む能力を体得するため、一連の訓練を行います。



エネルギーの流れ

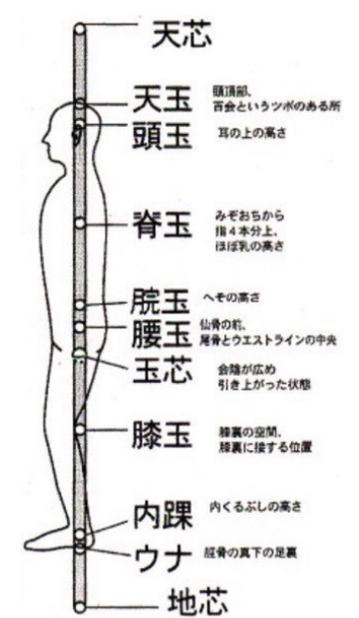
◆エネルギーの根源

- ①大地
- ②宇宙
- ③先祖

人は誰でも、エネルギーが身体に流れており体の健康を保っている。日々の生活週間や感情などで、エネルギーが詰まり身体中の毒素が溜まってしまう。宇宙・自然からエネルギーを患者様に伝えるチャネル(パイプ役)として自分を利用し、エネルギー状態に変化を与えていく。

天と地を貫く軸（地球の軸）を意識していく。

※脳下垂体とウナに軸を通していく



チャクラについて



(チャクラとは・・・?)

「チャクラ」はサンスクリット語で「車輪」「回転」を意味します。「気」「エネルギー」の出入り口の役目を果たしています。

時計回り(右回り)に回転している7つのチャクラそれぞれに役割があり、人の身体にはそのチャクラに深く影響を受ける、7つのチャクラに対応する場所があります。

センタリングやグラウディングは、チャクラにエネルギーを通していく。各チャクラは、体の特定の臓器や領域と繋がり、その働きによって影響を及ぼします。

宇宙のエネルギーは各チャクラに取り込まれ、構成要素に分解されてから経路によって神経系。内分泌腺、血液と送られ、身体に栄養を与えます。

チャクラ

7クラウンチャクラ

位置: 頭頂部 関連部位: 松果体 色: 紫色と白色 働き: 高次の自己とのつながり 体の部位・臓器: 松果体、脳幹、脊髄、神経系

6サードアイ

位置: 眉の間 関連部位: 額 色: 藍色とムーンストーン色(インディゴブルー) 働き: 意思の中枢、透視力、直感の中心点 体の部位・臓器: 下垂体、脳の下部、視床下部、目、鼻、脊柱、耳、自律神経

5スロートチャクラ

位置: 喉 関連部位: 骨盤の領域 肩 色: 青色 働き: 意思の疎通 体の部位・臓器: 喉、声、甲状腺、肺上部と腕、消化管、首、下顎、食道、新陳代謝

4ハートチャクラ

位置: 胸の中心 関連部位: 膝、肘、骨盤の領域 色: 緑色 働き: 愛、思いやり 体の部位・臓器: 心臓、胸腺、肺、血液循環と血圧、免疫系、上背部、腕、手

3ソーラーフレクサス

位置: みぞおち 関連部位: 下腿と前腕 色: 黄色 働き: 力と知恵の中心点 体の部位・臓器: 胃、肝臓、副腎、胆嚢、膵臓、太陽神経叢、脾臓、消化器系

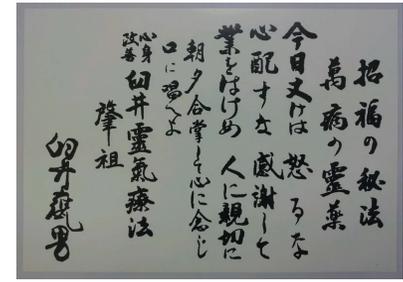
2セイクラルチャクラ

位置: 恥骨と臍の間(臍の下 5cm) 関連部位: 足首と手首 色: オレンジ色 働き: 感情の中心点、知覚、性的エネルギーの中心 体の部位・臓器: 生殖器、精巣、卵巣、体液のバランス、消化器、腎臓、尿路

1ルートチャクラ

位置: 仙骨と尾骨の結合部、恥骨の領域 関連部位: 足と脚 色: 赤色 働き: 創造性の表現、豊かさ 体の部位・臓器: 副腎、膀胱、生殖器、脊柱、臀部

「五戒」が大事



今日だけは、怒るな、心配するな、感謝して、業をはげめ人に親切に

「過去でも未来でもなく、今日(今)だけは怒ったり心配したりせず心を静かにして一日を過ごしなさい。仕事や成すべきことを精一杯頑張っ、全てのことを当たり前と思わずに思いやりを持って人に接しなさい。」

これは、レイキの創始者である、臼井穠男（うすいみかお）先生の教えです。

「招福の秘宝 万病の靈藥」と題してあります。

臼井先生が治療した方が、その時は治っても、またしばらくしたら繰り返しやってくることを見て、

「人間は心を変えなければ、ほんとうに元気にはならない」という考えにいたり、この教えが生まれたと言われています。

ヒーリング

●ヒーリングってなに？

ヒーリングとは、一般的に言う「手当て」のことです。

例えば、元気な人が弱っている人に触れれば、必ずエネルギーは流れます。

なぜなら「高いところから低いところへエネルギーは流れる」という物理の法則があるからです。

ただし、この時は自分の気を使ってヒーリングをしている状態。つまり気功をしている状態です。

レイキヒーリングは自分の気は一切使いません。

身の周りにある陽のエネルギーを集めて使用します。

自分の気を使わないので、いくらやっても疲れませんし、いったん自分の体を通して相手に流しますので、自分も相手も元気になります。

天賜気功法（てんしきこうほう）

- 自分の希望する「気」を天から頂く気功です。
- 天に向かって「（あなたの欲しい気）○○をください」とお願いします。

・例えば・・・
悲しみを癒す「気」
人からもらった嫌な感情エネルギーを消す「気」
ウイルスを消す「気」

・天賜気功では意識を天に向かって飛ばし、降りて来た気エネルギーを使います。ヒーラーの身体には一切入れずに直接、気を相手に入れます。

そのため、一切の邪気を相手に送らないでヒーリングが出来ます。

[気について]

砂にも粗い、細かい、があるように、「気」にも粗い、細かい、があります。

細やかな「気」・・・意識を天の遠くに伝えて返ってきた「気」 （宇宙の気）

粗い「気」・・・意識をごく近くに伝えて返ってきた「気」 （人間の気）

[具体的使用法]

痛みがあるとき・・・

「この痛みを和らげる気エネルギーをください～」
と意識しながら天に向かって意識を送ります。

一呼吸おけば、手のひらに暖かい気エネルギーが天から送られてきます。
そうすれば、天から直接、痛みのあるところに、気エネルギーに送るようにします。

他の場合でも、同じことです。
あなたの意識を変えるだけです。

<例>

人の意識を受けてしんどい場合
「人の意識を消す気エネルギーをください～」

痛みの場合
「痛みを治す気エネルギーをください～」

その他、いろいろ応用できます。

[注意]

天を通さずに、患部に直接「気」を入れたら、
邪気が入りやすいです。
自然と天から送られてくる「気」を入れましょう。
目的に合った「気」を入れるようにしてください。

※エネルギーボールのタイプと色

- ・ 紫：ネガティブで害を及ぼすものから身を守る
- ・ 青：感情的・精神的な疲れを癒す
- ・ オレンジ：身体的な疲れや病気・怪我を癒す
- ・ 緑：心を癒す
- ・ 白：魂の癒しと全体的な癒し

・ 空間スイッチのテクニックでも有効になる

エネルギー療法の基本

①エネルギー療法は、想像（イメージ）が重要
（例）

炎症した組織が回復していくイメージ
神経の圧迫が改善していくイメージ

②医学的知識が重要
組織の構造、重さ、機能、繋がり、筋肉の走行

③マインドセットが重要
生き方（魂レベル）、自信、ネガティブな考えなどがOリングを邪魔している可能性がある

④優しく触っていく
羽が触れる感じで触っていく
自分の手の重さを乗せるのもNG

●ヒーリングを行う際の注意事項

*水分を摂りましょう。

ヒーリングを行うと新陳代謝が活発になるため、体内の水分が奪われます。脱水症状を予防するためにも、受ける側もする側もこまめな水分補給をしましょう。

*時計は外しましょう。

クォーツ時計は、水晶に電圧を加えて一定周期の安定した振動を発生させることで、時を刻むという仕組みになっています。この水晶に大量のエネルギー(粒子)を流すことで、電子や陽子が移動して、性質が変わり、壊れてしまう可能性があります。受ける側もする側も時計は外してヒーリングをしましょう。

*体内にペースメーカーを入れている方へのヒーリングは避けましょう。

ヒーリング時のエネルギーでペースメーカー内の電池に影響を及ぼす可能性があります。

*ヒーリング時はエネルギーの流れに委ねましょう。

ヒーリングの能力や感度は、続けていくうちに自然と身につき、スキルもUPします。ヒーリングを行う際に一番大切なのは「委ねる」こと。意図したり、相手に対する感情や欲を入れることは流れるエネルギーが濁る原因となります。また、不安な気持ちも同様です。一生懸命やらず、エネルギーの流れにただただ、身を委ねてください。

調和を上げる鍛錬

①センターと（3軸）と施術する手の軸との調和

センターを意識した状態で、施術する手を非施術者の患部に手を置いた状態でさらに手にも軸を作る。

②施術者と非施術者との調和

センターと手の軸が調和した状態で、患部ひいては非施術者の調和を図っていく

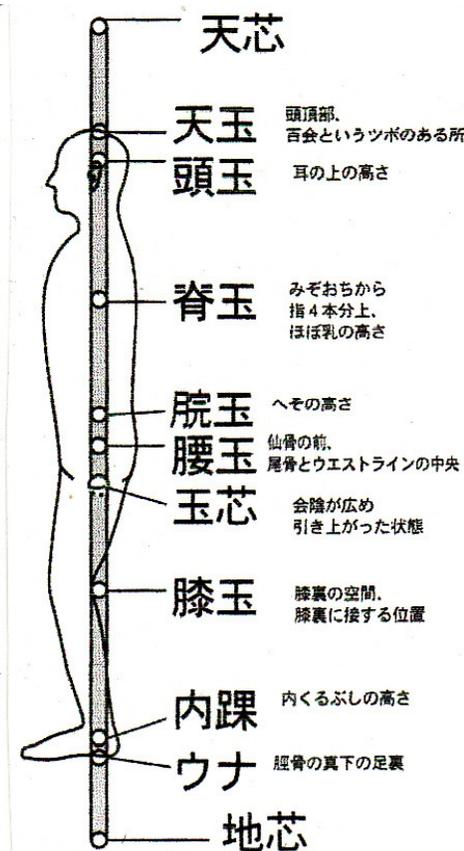
③施術者と非施術者が一体化した状態を感じる

④一本化した状態から圧を加えていく。

その際に、施術者の手が〇〇センチ沈んでいくのを感じとる

※手の意識(パーム)を作る：手の意識を作ることによってタッチが柔らかくなり、手が温かくなる。

相手の緊張が緩みやすい状態となる。



エネルギー療法で痛みが取れる理由

人間には自然治癒力と言うものがあります。人間は肉体と霊体と2つ合わさって、一人の人間です。この霊体が活性化している時に自然治癒力が高まります。

例えば、身体に不具合が出て痛みがある時、そこを自然治癒力で治そうとして、痛みのある箇所の霊体のエネルギーを使います。使うことでその部分の霊体のエネルギーが減少します。

ただ、手にもエネルギーがあるので、痛みのあるその部分に手を当てることで、手の部分のエネルギーが患部に流れ、痛い部分の自然治癒力が活性化されて、痛みが和らぎます。

これがヒーリングであり、ヒーリングで痛みが和らぐ理由です。

魂 = 霊体 (エネルギーについて)

霊体は魂とも呼ばれ、細かい粒子の集合体です。

人間は肉体と霊体（魂）とで構成されています。

霊体が肉体のサイズに合わせるので、肉体と霊体は同じ大きさでピッタリと重なっています。人間が死ぬと、肉体から霊体が離れます。いわゆる、魂の状態になります。

霊体は細かい粒子の集合体であり、物質界で一番小さな粒子と言われている素粒子よりも小さな物質で出来ています。

粒子はエネルギーです

なので、霊体もエネルギーで出来ているということになります。

エネルギーの集合体が意識を持っているのが霊体であり、魂です。

※なぜ、粒子 = エネルギーなのか？

エネルギーとは、電気信号に変えられるもののこと。今の地球上ではそれをエネルギーと呼んでいます。例えば、光も粒子ですので電気に変換できますし、光以外のどんな粒子であっても、技術さえあれば、電気に変換ができます。故に粒子はエネルギーなのです。

霊体(魂)は、頭上にある約2cm程のパイプを通して、霊界から常時、エネルギーを取り込んでいます。

肉体は常に自然治癒力で更新している（細胞は同じものがあり続けるのではなく、古いものから新しいものに更新されている）ため、霊体のエネルギーは時とともに消費されます。

つまり、入る量よりも、使ったり与える量の方が多いと霊体のエネルギーが減少し、いわゆる「疲れる」という状態になり、気力が低下し、免疫力も弱まります。

霊体は記憶力に優れていて、相手の波動(魂の発している固有振動。いわば魂の指紋のようなもの)を記憶します。遠隔でエネルギーを送る場合は霊体のこの特性を利用して行います。

量子から考えるエネルギー理論

●物理学におけるヒーリング

私たち自身を含めて、すべての物質は様々な粒子から出来ています。細かく言えば、物質は分子から出来ています。分子の集合体が物質です。

分子は原子が結合したもので、原子は陽子・電子・中性子と言う粒子の集合体です。

このことから物質は「陽子・電子・中性子」の三つで出来ていると言えます。物質はこの三つが必ず必要です。

陽子と電子は太陽と地球のようなもの。陽子の周りを電子がまわっています。ということは、陽子と電子の間に空間があるということになります。なので、この空間よりも小さな粒子であれば通る、大きな粒子であれば通らないということになります。

霊体(魂)は陽子だけで出来ています。陽子の集合体が霊体です。霊体は物質の粒子よりも、より小さな粒子の集合体のため、陽子と電子の間に出来た空間を通り抜けることができます。つまり、霊体はガラスや壁などの物質を通り抜けることができます。

このように霊体と物質はそれぞれ構造が異なりますので、霊体を物質化することは出来ませんし、通常であれば霊体が物質に触れることは出来ません。手で霊体に触ることは出来ませんよね。でも、同じ性質の霊体同士だったら感じ合うことはできます。

試しに自分の腕の上に、ご自身の手を1cmほど浮かせた状態でかざしてみてください。何か感じませんか？これがあなたの霊体の感触です。体温では？と思われる方も多いかと思いますが、温度を通しにくい皮のジャケットの上から触っても同様に感じられます。つまり、これは体温ではなく、ご自身の霊体の波動(固有振動)です。

波動は魂の指紋のようなもの。人によって違いはありますが、個人を特定するためのものなので、高いも低いも、良いも悪いもありません。

陰陽エネルギー

●陰陽のエネルギーについて

陰陽はエネルギーのすべての基本です。

全ての物質は、陰と陽のエネルギーで出来ています。空気も水も太陽も光も、身のまわりにある机や椅子なども、全て物質。つまり、エネルギーです。陰陽それぞれのエネルギーの特徴としては、陰のエネルギーは「浄化」陽のエネルギーは「活性化」です。

レイキに限らず、ヒーリング時に使用するエネルギーは陽のエネルギーです。なぜなら、霊体は陽のエネルギーですし、そもそも人間は陽のエネルギーしか扱えないからです。

陰陽のエネルギーはそれぞれ交わることは無く、常に干渉しあっています。実際には陰は動かないので、陽が陰に対して干渉し、摩擦することで、負のエネルギーが生まれます。

また、陰陽の中には負のエネルギーの居場所がないため、負のエネルギーは陰の中に溜まります。

ある程度溜まってくると、陰の中にあつた負が外に出てきて、三つ巴の形になります。

陰と陽の世界には物質は無く、ただエネルギーがあるだけ。陰・陽・負の三つが揃う事で、三つ巴の形になり、回転し、物事が動き始めます。

負のエネルギー = 邪気・嫉妬・怒り・悲しみ・不平不満・欲と言ったものです。

丹田に力を入れることで、意識は感情ではなく肉体へと行き、その結果、感情が薄れて、だんだんと落ち着いてきます。

●邪気のエネルギーと負のエネルギーの扱い方について

「面倒くさい・煩わしい・嫌だ・だるい(肉体的なものではなく精神的なもの)・怖い・怒り※」といった感情や
「欲・嫉妬・嫉み妬み・怒り※」といった感情を感じることで

頭から胸の間、特に胸のチャクラ部分に不要なエネルギーが溜まっていきます。

前者は邪気のエネルギー 後者は負のエネルギーです。

邪気のエネルギーは使えないエネルギーですが、負のエネルギーは使えるエネルギーのため、感じて作り出した後に使用すれば(行動をする)負担にはなりません。

負のエネルギーは、アウトプットすることで負担にはなりません。

このようにとても厄介な感情ですが、いずれも意識(潜在意識)の部分が勝手に感じて、勝手に作ってしまうもの。

湧いて出てきてしまうものなので、止めることができません。ただ、上記のような方法で溜めないようにすることが可能です。

※怒りは両方に属します。怒りを我慢した場合は邪気の部類に入ります。

神経反射アプローチ・百会を利用したエネルギーテクニックで負のエネルギーを除去していく。

エネルギー療法で起こる好転反応

体の状態によっては、ヒーリング中やヒーリング後にだるくなったり、頭痛や下痢・嘔吐と言った症状が起こることがあります。

これは陽のエネルギーが流れることで活性化作用が働き、体の中にある毒素や不必要なものを外に出そうとするために起こる好転反応と言われるものです。

また、細胞が活性化されることで隠れていた不調が表れることがあります。いずれの場合も良くなる前の濃み出しのようなものです。

このように好転反応が出た場合には、お水をたっぷりと摂取し、身体をゆっくり休めてください。

また、好転反応に比べて起こる可能性は非常に少ないのですが、ごく稀に、エネルギー酔いを起こす可能性もあります。

これは受け手が余剰なエネルギーを排出しないため、エネルギーを溜め込んでしまっている状態です。空気を入れすぎてパンパンになっている風船をイメージしていただくと分かりやすいかと思います。

症状としては、ヒーリング中やヒーリング後に気持ち悪くなる・ふらふらすると言った症状として出ることがあります。

エネルギー酔いを起こしてしまった人に対しては、全身にエネルギーを流してあげることが重要です。

エネルギーの量を増やすために

全てのヒーリングにおいて最大で10cmの太さになります。

その後はどれだけ委ねたヒーリングをするかによって、パイプの太さが最大10cmまで太くなっていきます。

パイプの太さは、一番細くて2cm 一番太くて10cmです。

どれだけ委ねたヒーリングを重ねたかによって、パイプの太さが太くなります。

このパイプ、通常は見ることはできませんが、手で触って感じることは可能です。

敏感・鈍感問わず、ご自身の感覚を信じていることができれば、必ず触って確認することができますので、ヒーラーのパイプを解放してもらうのも一つの方法です。

エネルギー（レイキ）のレベルアップ

エネルギーを取り込むためのパイプを開けば、誰でもすぐにレイキヒーラーになれます。伝授を受けるための修行などは一切不要です。

ただ、パイプを開けたての人と、ヒーラーとしてたくさん経験を積んだ人では、扱えるエネルギーの粒子のサイズが変わります。

欲や感情を入れない委ねたヒーリングをたくさん行うことで、ヒーラーとしてのレベルが上がり、より細かい陽のエネルギー(粒子)を取り込めるようになります。

つまり、ヒーラーとしてのレベルが上がることで、粗さが取れて優しく感じるエネルギーを流せるようになり、一度に送ることのできる総量も増え、より短い時間で霊体をエネルギーで満たせるようになる。

リーディングテスト一覧

①脳リーディング

脳と対象組織に同調した感覚で評価を行う。

嫌な感覚があれば、問題あり。

セラピストの負担にならないように3秒未満で終わらせる。

②手リーディング

「設定」をかけて問題の組織に触れたい際のエネルギー状態をチェックする。

嫌な感覚があれば、問題あり。

③目リーディング

「設定」をかけて、モヤモヤするような組織を探していく。

モヤっとする場所があれば、問題あり

④言葉リーディング

「設定」をかけて、言葉で悪いところを探していく。

引っかかる言葉があれば問題あり。

⑤Oリングを使った意識リーディング

シンボル・マントラ

- シンボルというのは、**記号や図形によって特定のエネルギー**を呼びたす為のツールです。
- **シンボル**は、特定のエネルギーを使う為に使います。それぞれに意味があり、エネルギーに違いがあります。
- **マントラ**は真言、呪文、言霊（サンスクリット語で言葉・文字を意味する）とも言いかえることができます。**音によって特定のエネルギー**を集めたり動かしたりする為に使われます。
- シンボルとマントラは、本来は別々のものなのですが、同時に使うことによって相乗的に効果を発揮すると言われています。

第1 シンボル

実際にヒーリングを行う際に使用するのは第一シンボル&マントラのみです。第二・第三はあくまでも精神性を高めるためのもの、第四は伝授の際に必要なものです。

***第一シンボルとマントラ・・・シンボル=下記の図
マントラ=チョコレイ（勅令）**

レイキの手法を使えるようにするシンボル。

シンボルとマントラを一緒に使うことでエネルギーを動かすことができる。



*第二シンボルとマントラ・・・シンボル=下記の図 マントラ=セイヘキ(聖壁)

自分自身の精神性を高めるシンボル。「慈悲の心を持ち、一切の苦しみから救済する」と言う阿弥陀如来の梵字キリークから作られました。ヒーリングを行うときには、常にこのような気持ちと意識を忘れずにいることの大切さを忘れないようにするために作られたシンボルです。



* 第三シンボルとマントラ・・・シンボル=下記の図 マントラ=ホンシャゼショウネン（本者是正念）

自分自身の精神性を高めるシンボル。

「基本と根本を忘れず、正しい思いと行いで人間性を高め続けよ」という思いが込められたシンボルです。ヒーリングは魔法ではないですし、人をコントロールするものでもありません。驕ることなく、我欲を低め、第二シンボルの意味を忘れず行い続けることを忘れてはならないという教えのシンボルです。

本者正念

*第四シンボルとマントラ・・・シン
ボル＝下記の図 マントラ＝ダイコウ
ミョウ（大光明）

レイキを伝授する時に必要なシンボ
ル。伝授時にはチョコレイも必要。
大光明で穴を開ける機械を用意し、
チョコレイはその機械を実際に動かす
ボタンのようなもの。どちらかではな
く、必ず両方必要です。

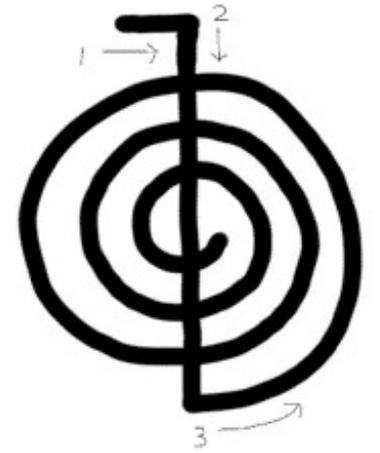
大
光
明

●レイキヒーリングのやり方と手順

【レイキヒーリング 第一シンボル&マントラと発動方法】

第一シンボル・・・マントラ・・・チョクレイ(勅令)

- 第一シンボルを1つ描きながら、マントラを3回唱える。
 - シンボルとマントラを同時に使うことで、陽のエネルギーが流れ始めます。
- ※シンボルとマントラは、陽のエネルギーを取り込むためのパイプを、閉まっている状態から開けるためのキーです。レイキヒーリングを行う場合、必ずこの工程が必要です。
- 基本的にシンボルは流したい相手や場所に描きますが、自分の手の平や、空間でも良いです。シンボルの大きさや描く速さと、流れるエネルギー量は関係ありません。
 - 均等に綺麗に描けることが今後のレベルアップに必要です。たくさん描いて練習しましょう。



マントラの方法（基本編）

基本的には以下の3つのヒーリング方法があります。

いずれも「第一シンボルを1つ描きながら、マントラを3回唱える。」ことが必要です。

○自己ヒーリング・・・自分で自分に行うヒーリング方法

やり方＞1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、自分に触れる。または手をかざす。

○直接ヒーリング・・・目の前にいる相手に直接ヒーリングをする方法

やり方＞1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、送りたい相手に触れる。または手をかざす。

○遠隔ヒーリング・・・離れた所に居る相手にエネルギーを送るヒーリング方法

※遠隔ヒーリングは自分が会ったとのある人(面識がある人)でなければ送ることが出来ません。また一度に送ることの出来るエネルギー量は送る相手の人数によって増えるわけではないので、対複数ではなく、対個人宛に必ず送りましょう。

やり方>遠隔で送る方法は2種類あります。場所にエネルギーを送る時やタイマー設定をして送る時、経由してエネルギーを送る時(ヒーラー経由で送る場合)は以下の①の方法で送ります。より確実に、長時間送る場合は②の方法が良いでしょう。

①エネルギーボールを作って送る方法

1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、エネルギーボールを作ります

目の前に送りたい相手を想像し、作ったエネルギーボールをその相手に向かって軽く押し出す感じで送ります。

※エネルギーボールの作り方・・・肩幅位に手を広げ、そこからゆっくりと近づける。感触が変わったと思うところで手を止めます。

②相手のハートチャクラに直接パイプを繋いで送る方法 (直接遠隔ヒーリング)

1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、両手でおにぎりを握るような形を作り、間に空間をもたせ、その空間にイメージした送りたい相手を入れます。イメージをする事が難しければ、送りたい相手の名前を紙に書き、その紙を両手の間の空間に入れます。

②は相手のハートチャクラ(第4チャクラ)に直接パイプを繋ぎ、エネルギーを送ります。

相手の胸のチャクラに繋いだパイプは、ヒーラーの胸のチャクラに繋がります。つまり、パイプを通して、お互いの胸のチャクラが繋がった状態となります。

そのため、直接遠隔ヒーリング時は、相手の感情や体調などの情報が入って来やすくなりますが、物理の法則でエネルギーは高い所から低い所へと流れる性質があり、相手のエネルギーがこちらに流れてくることはありません。入ってきた情報を自分の中でエネルギーに変えないようにしましょう。

また同様に、お互いのチャクラ同士を繋いでいるため、ヒーラー側の感情も相手が敏感な人であれば、それをキャッチしてしまうことがあります。楽しい気持ちならまだ良いのですが、負のエネルギーは嫌な気持ちとして相手に伝わってしまいます。いかなる場合もですが、感情を入れずにヒーリングをすることを心がけましょう。

●なぜ遠隔でもエネルギーを送ることができるのか

- 人間には霊体があり、霊体にはそれぞれの固有振動(波動)があり、その波動を目指して遠隔を行います。会ったことのある人であれば、相手の固有振動(波動)を自分の霊体が記憶しているため、たとえ正確な名前が分からなくても送ることができます。
- 波動 = 魂の発している固有振動。いわば魂の指紋のようなもの。
- ※霊体は記憶力に優れていて相手の波動を記憶します。そのため、その人の顔かたちを細かく覚えていなくても、送ることが可能です。
- なお、遠隔時に相手の意思は不要です。
- ゆえに「送ります」「受け取ります」などの宣言も不要です。

ヒーリングの方法（応用編）

応用編として、食べ物や飲み物、物質にエネルギーを入れたり、場所にエネルギーを送ったり、脂肪の厚みを薄くするといったことも出来ます。また、タイマーを設定して送ることも可能です。

(遠隔ヒーリング同様に、面識のある場所や人であることが前提です。)

* 物にエネルギーを入れる方法

1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、エネルギーを入れたい物に触れる。または手をかざす。

物にエネルギーを入れる場合、満タンになったら流れは止まります。ただし、物にはエネルギーを蓄えておくことが出来ないため、時間の経過とともにどんどん抜けていってしまいます。

少し話が反れますが、人にヒーリングを行う場合は、満タンになっても流れる量は変わりません。なぜなら、グラスに水を注ぐようなものだから。余分なエネルギーは基本は足裏から流れ出ていきます。相手の霊体がエネルギーで満タンになったかどうかの判断は、自分がもう良いかな、と思った時がその時です。

◆飲み物や食べ物にエネルギーを入れる方法

1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、エネルギーを入りたい食べ物や飲み物に触れる。または手をかざす。

飲み物や食べ物にエネルギーを入れることで、味がまろやかになり、美味しくなります。ただし、物にエネルギーを入れるのと同様、とどめておく力が無いため、時間の経過とともに抜けていってしまいます。

◆今いる場所にエネルギーを送る方法

1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、エネルギーボールを作ります。作ったエネルギーボールを上に出します。自分の所だけで良ければ、作ったエネルギーボールは下に投げます。

今いない場所へ送る場合は、同様に、1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱えてエネルギーボールを作り、目の前に送りたい場所を想像し、作ったエネルギーボールをその場所に向かって軽く押し出す感じで送ります。

(行ったことのある場所へのみ送ることが可能です。)

◆脂肪の厚みを薄くするやり方

1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱えます。薄くしたい部分の脂肪を強めに掴みエネルギーを送り、熱々に熱せられた、燃え盛る鉄板の上に大きなラードを乗せるイメージをしましょう。その鉄板の上に寄せたラードがどう変化していくか、その様子を観察すると良いでしょう。あくまでも観察をする、ラードが溶けるイメージは不要です。

*胸を大きくするやり方

1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、胸に手を当てます。盛り上がるイメージをしてからエネルギーを送り始めると良いでしょう。

*時間設定をして送るやり方

1回シンボルを描き、その間に3回マントラを唱え、エネルギーボールを作り、「明日の〇時に〇〇さん又は〇〇(場所)に発動する」と思いながらエネルギーボールを前に押し出す。(自分へ送る場合は、自分の頭上に押し出す感じで)

タイマー設定をしたエネルギーは、発動時間までは受け取る相手の頭の上で待機し、時間になったら霊体に取り込まれます。

通常のヒーリングと同様に、会った事のある人・行った事のある場所へのみ送ることが出来ます。

*経由して送る方法

実際に会ったことがなければ遠隔でエネルギーを送ることはできませんが、間に人を介せば送ることが出来ます。その場合、中継役の人がヒーラーなのか、ヒーラーではないのかによって、方法が変わります。

① ヒーラー経由で送る場合

自分 → 知人 A さん(ヒーラー) → B さん(会ったことのない人)

「Aさん経由Bさん宛」と思いながらエネルギーをボールを作り、Aさん宛に送ります。送られたエネルギーボールは、AさんがBさんに送る時まで、Aさんの頭上で待機しています。タイマー設定同様に24時間以内の制限が付きます。

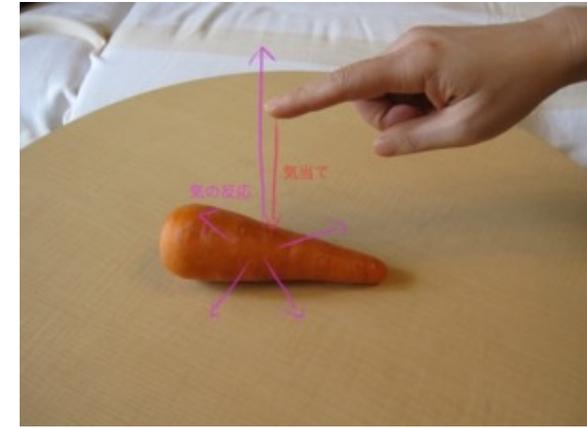
下記のノンヒーラー経由で送る場合と同様に、AさんがBさんに触れている時に送ってもよいです。

② ノンヒーラー経由で送る場合

自分 → 知人 C さん(ノンヒーラー) → D さん(会ったことのない人)

CさんがDさんに触れる同時刻にエネルギーを送ります。その際の送り方は遠隔①②いずれも可能です。

気当て診断



対象物の中に自分が意識している情報（もの）があるかどうかを気の跳ね返り(共鳴)で検討する方法です。

コウモリは超音波を出して何があるかを探しますが、超音波の代わりに気を当てて、その跳ね返りで何があるかを探します。

自分の探索したいものの情報を気に乗せます。乗せた気を対象物に当てて、共鳴するかしないかを見ます。共鳴すれば探索したいものが存在すると判断
します

ある探索したいものを意識して気を当てると、・・・・・・・・

意識したものが

- あるとき(共鳴)・・・気が跳ね返ってくる
- ないとき(非共鳴)・・・跳ね返りがありません

例をあげます。

身体に「悲しみ」のエネルギーがあるとします。

悲しみ、悲しみと意識して、その気を調べたい場所に当てると、「悲しみ」エネルギーがあると悲しみと意識した気が跳ね返ってきます。

「悲しみ」エネルギーがない場合は跳ね返りません。

このように意識した気の跳ね返り方で、探索したいものが存在するかどうかを調べます。

気の共鳴反応の程度には差があります。

気のはね返りの距離や強さを測定すれば比較できます。

気当て診断法の習得法



1. 気の間を身につける
2. 利き手で反対の手のひらに気を投げて当ててみて、その感触を感じる
3. 感じられるようになったら、手のひらで気の跳ね返り（あるいは通過）を感じ取る
4. 投げる気に意識を乗せて、気の跳ね返りを感じてみる乗せる意識は、「愛」など良いものと「電磁波」など良くないものとで比べてみる
5. 物を置いて、その物を意識して気を当てて、その物がある所とない所で気の跳ね返り方の違いを感じてみる
6. 違いを感じとれるようになったら、色々なものでチェックしてみる



写真のしし唐で何処に農薬や水銀が多いか？を検討してみてください。

チェックできましたか？

答えは、先端部(指で持っている側)です。

農薬など不要な物を出そうとしているのかもしれませんが。

人をヒーリングするとき、漠然とヒーリングされていませんか？

何処にどんなマイナスエネルギーがあって、それをヒーリングするのだと認識出来ていますか？

気当て診断法では

何処に何の異常が、どの程度あるか？をチェックしてヒーリングします。

何のマイナスか？、何処にある何をヒーリングするか？きちんと分かること

考えてみれば、当たり前のことです。

どうか、ヒーリングをするなら、何処にどんなマイナスエネルギーがあり、どんな気エネルギーでそれを改善すべきか分かってしてください。

気当て診断法は、そうした細やかな事がわかる手段です。

気当て診断の応用

①パワースポットを探す

探索したい場所の地図を用意します。

気の良い場所とイメージしながら地図に気を当てます。

共鳴する場所が気パワースポットと考えられます。

どのくらいの範囲であるかも検討しましょう。

その地図を元に現地に行ってみて、癒される場所であれば、気パワースポットです。

②レストランなどでも活用する

良質の食材を探す場合、気を当てて、免疫力を上げる作用がある程度以上ある、
農薬反応がない、身体に悪影響するものの反応がない、

これらを基準に適合するものを選びます。

さらにレストランでメニューの名前や実物写真でも同様に気当てして検討することができます。

また自分にとって美味しいと意識しながら気当てし、共鳴反応があれば美味しいと判断できます

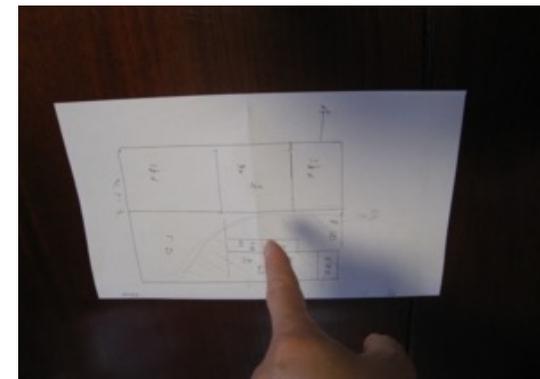
③家の中のエネルギー的に悪い所を探る

家の間取り図を準備します。

その間取り図に向かってエネルギー的に悪い所と意識しながら気を当てます。

気の共鳴するところが悪い箇所です。

何かを置くなどして悪いエネルギーが消えるかどうか検討してみてください。



気当て診断（施術編）

人に向かって体調の悪い所と意識しながら気を当てます。気が共鳴する部位が体調が悪いと判定されます。

これは人の写真でも可能です。何かを食べる、動くなどしてその気が消えるか検討してみてください。

人から受けた感情などの強い思いなども影響している可能性があります。

腰痛などの原因を意識して探したり
癌の問題を探したりすることもできます。

※例えば癌ひとつでも、癌遺伝子、癌の接着因子、ウイルス、水銀などと種々の検討を要し、更にどの臓器なのか、転移癌ではないかなどの検討を要します。

本日は誠にありがとうございました。

ALLアプローチ協会の想い

本日はご参加頂き誠にありがとうございました。

私たちは、受講生の人生が楽しく最高の人生になるようにサポートするために日々セミナーを開催しております。

せっかくの人生ですから、悔いのないように過ごして頂けることを心より祈っております。

ALLアプローチ協会 代表 山口拓也

